

ShadowProtect 機能比較表

機能	Desktop	Virtual Desktop	Server	Virtual Server	Small Business Server	Small Business Server Premium	IT Edition
主な機能							
ホットバックアップ	○	○	○	○	○	○	○ (※2)
コールドバックアップ (※1)	○	○	○	○	○	○	○
フル・バックアップ	○	○	○	○	○	○	○
増分バックアップ	○	○	○	○	○	○	
差分バックアップ	○	○	○	○	○	○	○
リモート環境からのリカバリ	○	○	○	○	○	○	
スケジュール機能	○	○	○	○	○	○	
VSS対応	○	○	○	○	○	○	○ (※3)
ライセンス形態							
ライセンス単位	ノード	仮想マシン (※4)	ノード	仮想マシン (※4)	ノード	ノード	管理者 (ノード数無制限)
ライセンスの使用期限	なし	なし	なし	なし	なし	なし	3ヶ月/1年間
必要動作環境							
CPU	300 MHz以上のPentium互換						
メモリ (※5)	256MB以上 (OSでの操作) / 512MB以上 (リカバリ メディアでの操作)						
ハードディスク空き容量	50MB以上						
対応OS (※6)							
Windows 2000 Professional SP4	○	○					○ (※2)
Windows XP SP2	○	○					○
Windows Vista	○	○					○
Windows 7	○	○					○
Windows 2000 Server SP4			○	○			○ (※2)
Windows Server 2003 (R2を含む)			○	○			○
Windows Server 2008 (R2を含む)			○	○			○
Windows Storage Server 2003 (R2を含む)			○	○			○
Windows Storage Server 2008 (R2を含む)			○	○			○
Windows Small Business Server 2003 (R2を含む)					○		○
Windows Small Business Server 2008					○		○
Windows Small Business Server 2003 Premium Edition (R2を含)						○	○
Windows Small Business Server 2008 Premium Edition						○	○

※1 コールドでの利用方法は、専用のリカバリ メディア (StorageCraftRecoveryEnvironment) を使用し、マシンを起動します。

※2 OSがWindows 2000の場合コールドのみ対応で、ホットバックアップを行うことはできません。

※3 ホットバックアップ時のみ対応しています。

※4 Virtual Desktop/Virtual Serverは、仮想専用ライセンスです。物理環境ではご利用できません。

※5 VirtualBoot利用時はメモリ1GB必要です。

※6 対応OSについては、x86/x64、各SPを含みます。

SPの指定のあるOSは、記載SP以上が対応OSとなります。

仮想マシンの対応OSも上記と同様となります。

ShadowProtect Virtual は仮想マシン上のみ利用可能です。

Windows 2000 環境では、VirtualBootは利用できません (Oracle VM VirtualBoxが非対応の為)。

Linux、ESX/ESXi、非Windows形式のバックアップはサポート対象外です。